

BNC
F
JLA 173



研 究 報 告

第 7 号

「しばしばそれは絶望的な対話なのです」…………… 飛鳥井 雅 友 (1)
——パウル・ツェラーンにおける対話の概念をめぐって——

時間の渦 …………… 吉 田 孝 夫 (31)
——R・M・リルケ『新詩集』の数篇から——

ヨーゼフ・ロートの『右と左』…………… 片 桐 智 明 (83)
——二つの方向——

1994

京都大学大学院独文研究室

研究報告 第7号

非売品

1994年3月発行

発行所 京都大学文学部独文研究室

〒606 京都市左京区吉田本町

郵便振替 01060-2-38520

印刷所 昭和堂印刷所

京都市左京区百万遍交差点上ル東側